**第４４回全日本バレーボール小学生大会　ブロック大会開催要項**

主　　催　　　　公益財団法人日本バレーボール協会、日本小学生バレーボール連盟、読売新聞社

後　　援　　　　開催地市町村、開催地教育委員会、開催地スポーツ協会

公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団、報知新聞社、

協　　賛　　　　デサントジャパン株式会社、ゼビオグループ、三井住友信託銀行株式会社

　　　　　　　　株式会社ピーアンドビー浜松

協　　力　　　　株式会社プレナス

主　　管　　　　一般財団法人長野県バレーボール協会　長野県小学生バレーボール連盟

　　　　　　　　開催地協会、長野県小学生バレーボール連盟○○支部

１　大会の趣旨

　⑴　教育的配慮のもとに、バレーボールを通じて○○児童の親睦と交流を図る。

　⑵　バレーボールによる小学生の体力向上と、たくましい意欲の養成につとめる。

　⑶　小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーを体得し、楽しいゲームができるよう指導する。

２　開催期日　　２０２４年　月　日（　）　開会式　午前　時　分

３　会　　　場　　（　　　）体育館（開閉会式会場）所在地　TEL：

　　　　　　　　　（　　　）体育館　所在地　　TEL：

４　参加資格

　⑴　２０２４年４月２日に１２歳未満の者で、同年５月１日現在、国、公、私立の小学校および各種学校に在籍していること。

　⑵　公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、２０２４年４月１日以降本大会参加申込み締切日までに、ＪＶＡ－ＭＲＳの登録を済ませていること。また、同時に長野県小学生バレーボール連盟の登録も済ませていること。

５　競技規則

　２０２４年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める６人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

６　競技方法

トーナメント方式又はリーグ戦方式、全試合３セットマッチで行う。

７　チーム編成

　⑴　チームは監督・コーチ・マネージャー各１名、選手１２名以内とする。

　⑵　この大会に出場するチームは監督・コーチ・マネージャーは同一団体に限り変更できるが、選手については、交代することなくそのままのメンバーで全国大会又は北信越大会に出場することになるので、チーム編成には充分注意すること。

　⑶　監督は成人であること。また、ベンチスタッフの１名以上は日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）認定バレーボール（コーチ１・コーチ２・コーチ３・コーチ４）が最低一人はベンチに入っていなければならない。（ただし、本件は公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者１次・２次講習会受講者が最低１人はベンチに入ることで、同様に扱うこととする。）また、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。

　⑷　全国大会出場にあたっては公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）認定バレーボール（コーチ１・コーチ２・コーチ３・コーチ４）は最低一人はベンチに入っていなければならない。

　⑸　ベンチスタッフは、ＪＶＡ－ＭＲＳに登録され、かつ、宣誓書を提出し、長野県小学生バレーボール連盟指導者登録した者に限る。また、登録済証を胸にさげていなければならない。ただし、 小学生はＪＶＡ-ＭＲＳの登録のみでも可とする。

（ＭＲＳに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。）

監督、コーチ、マネージャーの服装で短パン、Ｔシャツは不可とし、監督、コーチ、マネー

ジャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。

ただし小学生がスタッフとして入る場合は、短パン、Ｔシャツを認める。Ｔシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。

　⑹　成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健育成を目指して指導に当たっていると長野県小学生バレーボール連盟が認めた者であること。体罰、暴力、暴言セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。

　⑺　他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには３分の１以内とする。また、コート上には２名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。

８　審　判　員

公益財団法人日本バレーボール協会並びに一般財団法人長野県バレーボール協会公認審判員。

９　使　用　球　　公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量４号球カラーボール男子・混合がミカサボール（V400W-L）/女子がモルテンボール（V4M5000-L）

10　競技の服装

　⑴　選手の背番号は１～９９番とするが、１～１２番が望ましい。

　⑵　ユニフォームの背番号の色は、ルール則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにすること。

　⑶　ユニフォームの胸部もしくは背部にＪＶＡ－ＭＲＳに届け出たチームネーム又はそれを特定できる略称をつけること。

　⑷　混合チームのユニフォームは、男女で違うユニフォームを着用し、番号が重ならないようにする。ただし、違うユニフォームを用意できない場合は、同一ユニフォームでも構わないが、男子・女子のいれかが識別用バンドを腕か足首に付けるか、又はソックスの色などでひと目で判別できるようにすること。

　⑷　ユニフォームの胸部もしくは背部にJVA-MRSに届け出たチームネーム又はそれを特定できる略称を付けること。

11　申込み方法

　　所定の大会参加申込書にＪＶＡ登録一覧表を添えて下記あてに申込むこと。

　　　　　　　　　氏名　　　　　　　メール　　　　　　　　　　℡

12　申込締切日　　２０２４年　月　日(　)必着のこと。　（期限後の申込みは受け付けない。）

13　参　加　料　　１チームにつき５，０００円（当日受付にて支払う）

14　組合せ抽選　　主催者による責任抽選とする。

15　監督会議

２０２４年　月　日(　)　午前　時　分から　　体育館会議室で行う。

16　そ　の　他

⑴　〇〇地区大会には男子４チーム、女子８チーム、男女混合２チームの推薦を基本とするが地区内で協議の上増やすことができる。

　⑵　大会中の傷害については応急処置のみとし、いっさいの責任は負いかねるので選手は必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

　⑶　応援グッズ（太鼓、ラッパ、メガホン、ペット ボトル・うちわ）による鳴り物の応援はしない。

　⑷　熱中症予防の為、ベンチでのうちわの使用は可とする。但し、タイムアウト及びセット間のみとし、試合中の使用は認めない。

　⑸　ベンチでの給水に付いて、ガラス類の容器及びペットボトルは禁止、（スクイズボトル又はワンタッチ方式）

　⑹　大会参加申込書のチーム名にはＪＶＡ登録のチーム名を記入すること。

　　　ただし大会中、プログラムその他においてチーム名を省略して表記することがあります。

　⑺　大会における危機管理により、開催要項の変更ならびに大会の延期又は中止する場合がある、その場合は、参加チームへ速やかに連絡する

　⑻　本大会が中止となった場合、地区大会への推薦チームは、ブロック内で協議の上決定する。

　　本大会に関する問合せ先

　　　　　　　　　　　　　　　　　開催地責任者

　　　　　　　　　　**今年の大会テーマは**

**「　ワクワク　ドキドキ　よしっ　‼　」**

**～ 誰もがワクワク、ドキドキする大会に ～**